

医療法人起愛会 宇佐病院広報誌

ひだまり

春号

2010.4

編集・発行：宇佐病院広報委員会 医療法人起愛会 宇佐病院広報誌 2010年4月28日発行10号

## 病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、  
精神保健・医療・福祉に貢献します。

### 基本方針

緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。  
明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。  
全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。  
患者様の権利擁護に努め、社会復帰への断続的な支援の提供を目指します。



## 新年度挨拶

躍動感あふれる春の盛り、宇都宮前院長が理事長に専念され、西口院長のもと宇佐病院の新体制がスタートしました。地域に根ざし、今後、さらに信頼される病院となるよう職員一同、力を合わせ努力してまいります。

さて、国の施策では、統合失調症や認知症の患者の社会的入院をなくそうと、約31万床ある精神病床を2015年までに7万床減らすことを目指し、精神科療養病棟の診療点数の減算や地域移行支援事業の実施や等を行っています。それに伴い、精神障がいを持つ方達が、安心して地域で暮らせるよう受け皿の整備や就労支援が求められています。

今後、当院でも長期に入院されている患者様の退院を促すプログラムや服薬指導、人付き合い、銀行の利用方法など社会復帰へ向けての準備、または退院後の多職種による支援チームの整備が急務だと考えます。今後、当院では、患者様が病気とうまく付き合いながら地域で生活できることの喜びを味わえるよう、尚、一層努力してまいります。

これからも宇佐病院への変わらぬご支援のほどよろしくお願い致します。

看護部長 河野 久美子

## 新院長就任御挨拶



この度、医療法人起愛会宇佐病院の新院長に就任致しました西口昭弘です。

県北の精神科基幹病院を目標に歩みを進めて来た宇佐病院の設立開設者である理事長・前院長宇都宮彦七の後を受け大役を仰せつかり、自分みたいな者で勤まるのかという不安からパニック発作が出そうになる時期もありましたが、何とかそれも治まり、今はやっと、抑うつ傾向が少しずつゆっくりと改善傾向にあって、雲の切れ目から薄陽が差して来つつある、そんな心象風景の現在の私です。

私は、高校卒業後最初工学部に進み、回り道をした後に医師を志した時には既に精神科に進むことを決めていました。周囲の人より遅れて医師になり、精神科に進路だけは決めていたがそこで何を主体的にやろうかとかは何も考えていませんでした。熊大の神経精神科に入局し、あとは医局長の指示に従い、2年間の研修が終わった後は、厚生連鶴見病院、熊本刑務所、国立療養所菊池病院と歩みを進めて来ました。この間、刑務所勤務から刑法犯の責任能力について関心を持ち、その後の菊池病院にて知的障がい自閉症や難治性てんかんを合併した重心病棟の担当医となり、重心の入所者のスティグマに悩みそこから逃れるように精神鑑定に手を染め、当時の室伏菊池病院長の御世辞の「西口先生はこういう文章書かせると上手いねえ」との言葉にまんまと乗せられ、精神鑑定に填まって行った次第。挙句、誰も、熊本刑務所に行きたい者がいないなら自分が行きますと再度の勤務は自分で手を挙げました。熊本刑務所では時間的に余裕があったので精神鑑定中心に精神科医としての職務を果たして来ました。その後は、大分の仲宗根病院、四国香川の清水病院、福岡の乙金病院を経由し、宇佐病院にやって来て丁度4年という月日が経ちました。

精神科臨床医として恐らく一般の精神科医以上にかなり多くの人を診て来たという自負があります。子供の精神発達相談にも行きましたし、多くの薬物中毒者や犯罪者も診て来ました。行政措置鑑定も多くやりましたし、司法鑑定もあちこちでやって来ました。菊池病院は認知症の基幹病院でもありましたし、当時の院長の室伏先生は認知症の権威です。また、精神科の医療状況の異なるあちこちの県で一臨床医として多くの患者様の診療に当たって来ました。

以上のことから、まずは宇佐病院の使命として、現行の入院や外来患者様にとってこれまで同様の医療サービスを一貫して提供し続けることが一番大切なことだと思っております。そのためには、病院全職員の暖かな心が基底に必要なことは言うまでもありません。その上で、これまで以上にきめ細かなサービスまでプラスして提供出来るような病院を目指し、微力ながら頑張っていきたいと考えています。これの実現には当病院の全職員の英知と協力を得ながらでなければ到底達成は困難でしょう。また、少しでも地域住民のメンタルヘルスケアに資するように予防的啓発活動等も積極的に推進してゆきたいと考えています。

当病院が地域に根ざして発展出来ますように粉骨砕身努力して参りたいと思います。

当院が開催しているイベントの報告を行います。  
今回はひなまつりの様子をご紹介します。

# イベント報告



1～3月においては、節分や雛祭りを始め、つくし取りなど各種、季節に応じた活動を行って参りました。紙面の都合上、多く、お見せできないのが残念です。

雛祭りでは、衣装を用意したり、紙芝居や踊り、ゲームなどを患者さまとともにスタッフも楽しむことができました。

毎回違う当院の専門分野にスポットライトをあててご紹介しております。  
今回の専門分野は、精神科一般病棟・看護要員についてです。

## 専門分野

### 精神科一般病棟

男性患者様を対象とし、急性期の患者様の受け入れも行っており、隔離室を併設した病棟です。

不眠、不安又は、トラブル等のあらゆる症状に対して患者様それぞれの症状にあった様々な治療（薬物療法、精神療法、作業療法）を進めていく病棟です。

精神科一般病棟では、急性症状の繰り返しや、中期、長期に渡る段階的治療を必要とする患者様の治療にあたっています。入院中の合併症や事故防止にも力を注いでおり患者様の不安の軽減、安全確保に努めています。急性期症状の軽減と1日も早い患者様の社会復帰を目指しています。

### 当院2病棟の看護要員の配置例

当病棟では、1日に6人以上の看護職員（看護師、准看護師）が勤務しています。

- 定床・・・39床（隔離室を含む）
- 入院基本料・・・15：1を算定

時間帯ごとの看護職員の配置は次の通りです（当院は2交替制です）

- 8：30～17：00・・・看護職員1人当りの受け持ち数は10人以内です。
- 17：00～8：30・・・看護職員1人当りの受け持ち数は20人以内です。
- 8：30～17：00・・・患者様の身の回りのお世話等は4人相当の要員です。

# 春の一品料理



## レンジで苺大福



### 材料

(10個分)

- 白玉粉 50g
- 水 100cc
- 砂糖 70g
- いちご (バナナでも代用可) 10個
- あんこ (苺を包んで丸めておく) 10個

### 作り方

- ① あんこは苺を中に入れて丸めたものを10個作っておく。
- ② 耐熱ボウルに白玉粉を入れ、水をそそぎいれてへうでよく溶かす。
- ③ ②にラップをして500wのレンジで1分加熱したら取り出し、へうで混ぜる。
- ④ 再びレンジで1分加熱して、1/2量の砂糖を加えてよく混ぜる。
- ⑤ 再度レンジで1分加熱し、残りの砂糖を全部入れて混ぜ、レンジで1分加熱する。
- ⑥ 片栗粉をまぶしたバットに取り出し、10等分する。
- ⑦ 冷めないうちに、あんこを包んで出来上がり。

## 外来診療のご案内

■診療受付/午前8:30~11:00・午後13:00~16:00  
 ■土曜/午前8:30~11:00 ■休診/土曜午後・日曜・祝祭日

診療科	曜日		月	火	水	木	金	土
	午前	午後						
精神科 心療内科	午前	初診	西市小 口岡関	西市 口岡	宇都宮 森永関 小	西市 口岡	市岡 森 (第一を除く)	休診
		再診	西市小 口岡関	西市 口岡	宇都宮 森永関 小	西市 口岡	市岡 森 (第一を除く)	宇都宮
	午後	初診	西市小 口岡関	市岡	森永関 小	山下	市岡 小関	休診
		再診	西市小 口岡関	市岡	森永関 小	山下	市岡 小関	



## 編集後記

春号発行にあたって

花粉症の時期がやって来ました。風邪と勘違いする方もいるので注意しましょう。テレビや新聞の花粉情報欄にも気をつけて目を向けるのも良いと思います。そして、外出後は花粉を体内や室内に入れない様、手洗いやうがいをしっかりして花粉を洗い流す様にしましょう。今後とも当院の広報誌をよろしくお願い致します。

広報委員 平原



精神科・心療内科・内科

医療法人 起愛会 **宇佐病院**

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐 1655

TEL 0978-37-0485 (代)

FAX 0978-37-0256

### 宇佐病院へのアクセス

- バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。
- 宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

